



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月14日

上場会社名 ランサーズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4484 URL <https://www.lancers.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 秋好 陽介
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 兼 コーポレート本部長 (氏名) 安川 久美子 (TEL) 03(5774) 6086
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	1,366	15.5	44	272.1	44	261.5	11	122.5
2026年3月期第1四半期	1,183	6.2	11	△61.4	12	△60.6	5	△80.2

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 11百万円(122.5%) 2026年3月期第1四半期 5百万円(△80.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	0.71	0.66
2026年3月期第1四半期	0.32	0.31

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	3,323	1,348	40.0
2026年3月期	3,664	1,406	38.0

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 1,328百万円 2026年3月期 1,391百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	0.00	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	6,300	15.9	300	49.1	270	30.4	250	174.6

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 一社 (社名) 、除外 1 社 (社名) MENTA株式会社
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	16,245,228株	2026年3月期	16,245,228株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	334,937株	2026年3月期	187,237株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	15,959,731株	2026年3月期1Q	16,245,191株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記載は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社が約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善が続いた一方、米国による関税政策の大幅な強化や、地政学的・政策的リスクを背景に金融市場の見通しはいまだ不透明な状況が続いております。また、生成AIやAIエージェントなど次世代技術の急速な進化により、企業の業務プロセス・ビジネスモデル・経営モデルそのものを抜本的に再設計する動きが本格化しております。一方、こうしたAX（AIトランスフォーメーション）を推進できる高度なAIスキルを有する人材の不足は一層深刻さを増しており、外部の専門人材の活用と、個人のリスクリングの重要性がこれまで以上に高まっております。

このような環境において、当社グループは「個のエンパワーメント」をミッション、「人と経済の可能性を、テクノロジーで解き放つ」をビジョンに掲げ、企業に対しては経営課題の解決に向けたAXの統合ソリューションを、個人に対しては、仕事のマッチングプラットフォームを通じて、AI時代において高付加価値な仕事獲得の機会とリスクリングの機会を提供しております。

当社グループでは、業界知見を持つ330万人のフリーランスとAI実装に精通したAIエキスパートを強みとし、「人材」と「AI」を融合した『ハイブリッド型AXカンパニー』として、企業の経営課題の解決を戦略策定から現場実装まで一気通貫で支援する事業を展開しております。当第1四半期連結会計期間においては、登録人材330万人のプラットフォームを基盤として、マッチングからコンサルティングまでの各サービスに顧客および人材を供給する、生産性の高い循環モデルの強化に取り組んでまいりました。

■ マッチング

AIの実用化の進展に伴い、記事作成やデータ入力等の定型的な業務領域では発注の縮小が継続した一方、AI実装支援・AI導入コンサルティングや生成AI関連開発をはじめとする領域では需要が急速に拡大しており、需要構造の変化を捉えた高付加価値領域への注力を進めてまいりました。マッチングにおいては、AIを活用したオペレーションの効率化など、当社自身のAI活用による事業運営の生産性向上を推進した結果、前年同期比で大幅な増益となりました。

■ コンサルティング&ソリューション

社員コンサルタント・エンジニアがプロジェクトマネジメントを担い、外部プロ人材・フリーランスがデリバリーを担う「ハイブリッドチーム」体制のもと、戦略コンサルティングサービスを提供する「Lancers Strategic Consulting」とシステムインテグレーションサービスを提供する「Lancers One's Solution」の連携提案により大手事業会社・官公庁等の支援実績が拡大したことで、売上高は前年同期比で大幅に増加いたしました。コンサルティング&ソリューションにおいては、再来期以降の営業利益の最大化を見据え、AI関連新規事業への投資を実行しており、当第1四半期は計画に沿った先行投資フェーズとして推移いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は1,366,374千円（前年同期比15.5%増）となり、営業利益は44,560千円（前年同期比272.1%増）、経常利益は44,316千円（前年同期比261.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は11,396千円（前年同期比122.5%増）となりました。

なお、当社グループはプラットフォーム事業の単一セグメントのため、セグメントごとの記載はしておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末と比較して340,725千円減少し、3,323,498千円となりました。これは主に、流動資産において現金及び預金が94,564千円減少、未収入金が80,604千円減少、売掛金が71,553千円減少したこと等によるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債につきましては、前連結会計年度末と比較して282,783千円減少し、1,974,747千円となりました。これは主に、流動負債において未払金が81,564千円減少、預り金が36,834千円減少、賞与引当金が33,758千円減少したこと等によるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産につきましては、前連結会計年度末と比較して57,942千円減少し、1,348,751千円となりました。これは主に、剰余金の配当により利益剰余金が32,115千円減少、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が11,396千円増加、自己株式の取得により41,937千円減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の連結業績予想につきましては、2026年5月15日に公表した内容から変更はありません。なお、当該業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,088,722	1,994,157
売掛金	599,080	527,527
未収入金	225,013	144,408
仕掛品	—	1,895
前払費用	25,391	23,976
その他	73,958	34,345
貸倒引当金	△5,383	△1,378
流動資産合計	3,006,783	2,724,932
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,256	1,084
工具、器具及び備品（純額）	5,113	5,478
有形固定資産合計	6,370	6,562
無形固定資産		
ソフトウェア	214,593	189,006
ソフトウェア仮勘定	6,307	11,849
のれん	241,467	232,626
その他	265	253
無形固定資産合計	462,633	433,736
投資その他の資産		
敷金及び保証金	34,866	34,866
繰延税金資産	153,571	123,401
その他	0	0
投資その他の資産合計	188,438	158,267
固定資産合計	657,441	598,566
資産合計	3,664,224	3,323,498

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	331,989	311,388
短期借入金	14,162	1,660
1年内返済予定の長期借入金	131,736	131,736
未払金	293,593	212,029
未払費用	119,385	104,575
未払法人税等	25,618	4,997
未払消費税等	48,049	44,421
預り金	543,081	506,246
賞与引当金	67,010	33,252
役員賞与引当金	—	2,977
株主優待引当金	20,250	—
その他	17,436	9,180
流動負債合計	1,612,314	1,362,465
固定負債		
新株予約権付社債	300,000	300,000
長期借入金	345,216	312,282
固定負債合計	645,216	612,282
負債合計	2,257,530	1,974,747
純資産の部		
株主資本		
資本金	55,000	55,000
資本剰余金	1,239,788	1,239,788
利益剰余金	154,765	134,045
自己株式	△58,086	△100,023
株主資本合計	1,391,468	1,328,811
新株予約権	15,225	19,940
純資産合計	1,406,693	1,348,751
負債純資産合計	3,664,224	3,323,498

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	1,183,010	1,366,374
売上原価	681,889	871,081
売上総利益	501,121	495,292
販売費及び一般管理費	489,146	450,732
営業利益	11,975	44,560
営業外収益		
受取利息	0	1,402
営業債務消滅益	740	357
その他	795	676
営業外収益合計	1,535	2,436
営業外費用		
支払利息	1,177	1,995
支払手数料	—	244
その他	75	440
営業外費用合計	1,253	2,680
経常利益	12,257	44,316
税金等調整前四半期純利益	12,257	44,316
法人税、住民税及び事業税	1,036	2,749
法人税等調整額	6,099	30,170
法人税等合計	7,135	32,920
四半期純利益	5,121	11,396
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,121	11,396

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	5,121	11,396
四半期包括利益	5,121	11,396
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,121	11,396

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	28,424千円	26,118千円
のれんの償却額	12,010千円	8,841千円